

# 令和4年度事業報告書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人

活木活木(いきいき)森ネットワーク

## 1 事業実施の方針

本格的な利用期を迎えた森林資源の循環利用を進めるためには、木を使うことの良さや意義、森林づくりの重要性について、幅広く国民の理解を促し、行動につなげていくことが必要である。

このため、今後は、ウェブサイトにも対応した展示会等での普及啓発活動の継続とともに、若い世代や木材利用に関心の薄い層など幅広い層に向けてウェブサイトを活用したセミナーや、木づかい教室の開催、ウェブサイト「木づかい.com」の改善による発信力強化及び普及啓発などの活動を行った。

また、林業・木材産業が内包する持続性を高めながら成長発展させ、人々が森林の発揮する多面的機能の恩恵を享受できるようにすることを通じて、社会経済生活の向上とカーボンニュートラルに寄与する「グリーン成長」の実現を図るべく、川上から川下までの総合的な取組に対して支援を行う必要がある。

このためには、木造公共建築物、木質バイオマス等への林産物の利用促進を図ることが重要であり、この対策のひとつとして、木質バイオマス利活用施設等の整備に必要な資金の借入れについて利子助成金の交付を行った。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者の 人数	受益対象者の 範囲及び 人数	支出額 (千円)
① 森林・環境・木材に関する普及啓蒙事業	正会員及び家族会員に対する森林・環境・木材に関する普及啓蒙活動を行った。	4月～ 3月	特に場所を 定めない	延112人	一般個人並びに法人	108
② 木材利用に関する企画・開発・普及事業	㊦ウェブサイトにも対応した展示会等での普及啓発活動の継続とともに、若い世代や木材利用に関心の薄い層など幅広い層に向けてウェブサイトを活用したセミナーや、木づかい教室の開催、ウェブサイト「木づかい.com」の改善による発信力強化及び普及啓蒙な	5月～ 3月	みどりの感謝祭(みどりとふれあうフェスティバル)、消費者の部屋特別展示(農林水産省)、農林水産省7階の中央展示、木と暮らしのふれあい	延1,355人	一般個人並びに法人	5,004

	<p>どの活動を進めた。</p>		<p>展、ニッポ ンフードシ フトフェス ティバル、 エコプロ 2022(東京 ビックサイ ト)、エコル とごし(品 川区環境学 習交流施設)</p>			
	<p>①木造公共建築物、 木質バイオマス等へ の林産物の利用促進 を図ることが重要で あり、この対策のひ とつとして、木質バ イオマス利活用施設 等の整備に必要な資 金の借入れについて 利子助成を行った。</p>	<p>5月～ 3月</p>	<p>八戸市、奥 入瀬町、平 川市、宮古 市、一関市、 那須塩原 市、富士市、 浜松市、潟 上市、妙高 市、岐阜市、 名古屋市、 松阪市、泉 佐野市、神 戸市、福井 市、佐賀市、 福岡市、太 宰府市、徳 島市、宿毛 市、松山市、 都城市、鹿 屋市、大村 市</p>	<p>延2,828人</p>	<p>一般個人並 びに法人</p>	<p>27,288</p>

(2) その他の事業

定款の事業名	事業内容	実施 日時	実 施 場 所	従事者の 人数	支出額 (千円)
なし					